

◆新市民館・労働会館の再整備にあたっての意見交換

検討の視点	これまでに出された主な意見・要望などを踏まえたまとめのイメージ			第3回WSでの意見など
	施設の使い方に関すること	諸室自体（広さ、設備など）に関すること	施設の運営などに関すること	
視点1 市民館機能と労働会館機能の複合化を生かす	<ul style="list-style-type: none"> ○1階部分に共通の受付機能を置くことで、スムーズな案内が行えるようにする。 ○市民館では導入が難しい、飲食可能な会議・研修・交流室を利用できる。 ○これまでに労働会館になかったサークル活動施設が充実する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○各階ごとに壁や床の色を変え、フロア構成をわかりやすくする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○サンピアン祭りと教文祭りが連携するなど、イベントの充実が期待できる。 	
視点2 市民が気軽に心地よく利用できる施設とする	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなが利用できる交流スペースを1階の入りやすい場所に設けることで、市民に親しまれる施設とする。（読書、学習、歓談、簡単な打合せなど） 	<ul style="list-style-type: none"> ○バリアフリーに配慮（床の段差の解消、トイレの洋式化、オムツ交換台、授乳室など）した施設とする。 ○乳幼児が遊べるキッズスペースが欲しい。 ○照明（LED）や床・壁の色に配慮し、施設全体を明るくしたい。 ○個別空調の導入により、施設の快適な利用とランニングコストの低減を図りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○交流スペースには、レストランやカフェ、コンビニや自動販売機など、軽飲食が可能な施設を誘致したい。 ○カフェ等は、福祉団体の運営とし、障がい者が活躍できる場所としても有効である。 	
視点3 限られたスペースを有効に使う	<ul style="list-style-type: none"> ○専用スペースとフレキシブル（多目的）スペースを効果的に配置して、多様な用途にも対応できるようにする。（床材の工夫など） ○稼働率の低い諸室（特別会議室など）について、ソロコンサートなどの多様な用途利用も考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○レイアウトが自由に変化できるよう、軽い机やイスにすることで、様々な用途を可能にする。 ○可動間仕切りにより、利用人数や利用形態にあわせてフレキシブルな空間に変化できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○利用の少ない時間帯や諸室の稼働率を高めるよう、料金設定などを工夫する。 	
視点4 サークル活動を行いやすくする	<ul style="list-style-type: none"> ○茶室、料理室、体育室、音楽室、視聴覚室などの専用スペースと柔軟に利用できる多目的スペース（床材等の工夫）を配置する。 ○サークル等の道具（備品）置場を確保したい。 ○作品の展示を行うギャラリースペースや展示スペースを工夫する。（人目につきやすい場所⇔セキュリティ上、囲われた場所） 	<ul style="list-style-type: none"> ○専用スペースについては、それぞれの利用目的に配慮した、床材や壁材等に配慮する。 ○多目的スペースでは、多様な用途に対応できるよう床材等を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○1週間単位で借りられる展示スペースを設ける。 	
視点5 施設をスムーズに運営する	<ul style="list-style-type: none"> ○駐車場台数を確保するとともに、利用のルールについても検討したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○教育文化会館にある市民活動スペース（コピー機、パソコンなど）を継承する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○誰もが容易に利用できる予約システム（ふれあいネット、電話、窓口など）としたい。 ○利用料金設定を工夫（時間単位の貸出など）することにより、安く、多くの人が利用できるようにしたい。 ○市民館と労働会館の料金体系と予約状況を一本化し、わかりやすくする。 ○市民に親しまれる、わかりやすい施設の名称についても検討したい。 	
視点6 施設全体のイメージ（コンセプト）	<ul style="list-style-type: none"> ○ゆったり時間を過ごせる場とする。 ○ひとりで立ち寄っても有意義に過ごせる場とする。 ○誰もが利用しやすい市民のための市民館。 ○公園の周辺整備とあわせて、大人も子どもも憩える場とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○見学者が訪れる最先端の施設に。（水素、ゴミ、太陽光利用など） 		